



星のっ子だより

(文責: 高山千絵)

NO.5

〈学校教育目標〉

郷土を愛し、将来を見つめ、賢く、優しく、逞しく生きる「星のっ子」の育成

〈令和7年度重点目標〉

めあてに向かって すすんで取り組む子どもの育成

8月25日 前期後半スタート!

前期後半(第2ステージ)がスタートしました。前日(24日)は、朝早くから資源回収や愛校作業にご協力いただき、ありがとうございました。おかげさまで、気持ちのよい整備された環境のもとで、学校生活を再開することができました。

猛暑の夏休みを終えて、37日ぶりに体育館に集まった子どもたちは、日焼けをして体つきも大きくなり、とても元気そうでした。夏休み期間中、各ご家庭や地域の皆様で、子どもたちの安全な生活にご支援いただき、ありがとうございました。

全校朝会では、どの子も落ち着いた態度で話を聞くことができました。教室で、夏休みの思い出を報告し合ったり、作ってきた工作や自由研究を見せ合ったりする姿にも、学び合う温かい雰囲気がありました。この調子でスムーズに生活リズムを取り戻し、10月10日(前期終業式)までの7週間を、しっかり頑張ってくれるものと思います。



8月6日 八女市平和祈念式典

八女市平和祈念式典が、星のふるさと公園平和の広場にて行われました。小学生代表として、6年生の

さんが、なぜ「平和の火」が星野村で灯されているのか、山本拓道さんの講話等で学んだことをもとに『平和の誓い』を発表しました。私たちがしなくてはいけないことは、「ニュースで流れる国際的な紛争に関心をもち続けること」「ユニセフの募金に協力すること」「『平和の火』を守り続け、毎年、このように『平和』や『平和の火の意味』を伝えること」だと述べました。そして、もっと身近な私たちの「平和」は「クラスのみんなが笑顔で過ごすこと」であり、それを守り続けるために、「一人一人を認め合い、仲良くすること」「トラブルが起きたときは、暴力ではなく、話し合いで解決すること」を堂々と宣言しました。この様子は、YouTube配信で全校児童が見ており、その思いを共有することができました。



8月23日 ヤマメつかみ取り体験&交流会

夏休み最後の土曜日、エノハ荘にて、山村留学を育てる会主催の「ヤマメつかみ取り体験」が、開催されました。総勢70名近い参加でした。

山留生だけでなく、地元の子ども・保護者にとっても、楽しい企画が盛りだくさん。笑顔があふれる交流会でした。お世話をしてくださった皆様、どうもありがとうございました。



行事予定

- 1日(月) 委員会活動⑥
- 2日(火) クラブ活動 ⑥
- 3日(水) 寺子屋学習(4~6年生)
- *~10日(水)まで 家庭学習強化週間
- 4日(木) 小中一貫教育研究授業
- 5日(金) 1年生 親子ふれ合い活動⑤
- 8日(月) 4年生 星野川の水質・生き物調査
- 9日(火) 3年生 お茶の淹れ方教室⑤⑥
- 10日(水) 星野小検定(朝活~①)
- 寺子屋学習(4~6年生)
- 12日(金) 代表委員会⑥

- 15日(月) 敬老の日
- 16日(火) 5年生 中学校体験入学⑤⑥
- 17日(月) 1年生 生活科校外学習
(八女農業高校北山農場)
- 22日(月) 八女ほしの寄席(落語鑑賞)⑤
(星野支所大集会室にて)
- 23日(火) 秋分の日
- 26日(金) 5年生 親子ふれ合い活動⑥
- 29日(月) シニアの皆さんとのふれ合い集会
- 30日(火) 3年生 社会科校外学習
(明治乳業工場見学)

※9月21日(日)FBSの「福岡くん。」という番組で、こっぴげ面のことが放送される予定です。